

# 日田市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)概要版

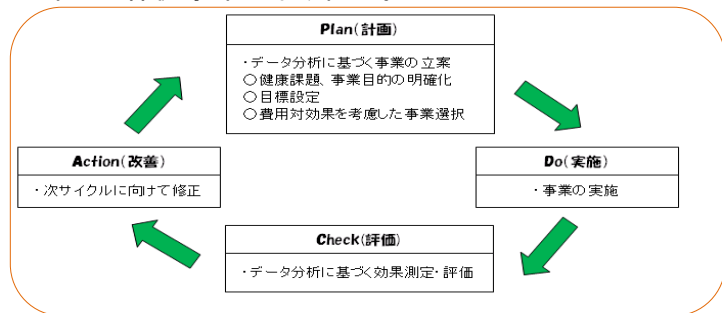
## ●背景及び趣旨

保険者が健康や医療に関する情報(KDB システム等)を活用して被保険者の健康課題の分析を行い、科学的なアプローチによる保健事業の推進を図ることが重要。

⇒効果的な保健事業の実施を図り、健康寿命の延伸を実現させる。

## ●計画の目的と目標設定

健康寿命の延伸をはかるためには、生活習慣病の発症や重症化を予防するための施策が重要であることから、短期的(単年度)目標と中長期的(3年後)目標を定め、PDCAサイクルに沿って保健事業に取り組む。



各データの分析による課題および被保険者の70歳以上の割合が年々増加している現状から、高血圧症、糖尿病の発症を若い世代から予防し、重症化を予防することで健康寿命を延ばすことの取り組みが必要である。

よって、短期目標として、……運動習慣者の増加・食習慣の改善

- ・飲酒量の減少・特定健診、特定保健指導の実施率の向上
- ・非肥満高血糖者の減少・メタボ予備群の減少
- ・ジェネリック医薬品の使用促進(普及率の向上) を定める。

## ●保健事業の実施

計画の目的と目標達成のために、平成27年度から29年度まで「特定健診・特定保健指導の実施率の向上」「生活習慣改善のための保健指導の充実」「健康意識の向上」を重点的に取り組むこととする。

## ●計画の評価・見直し

目標達成のための評価の指標を定め、単年度で評価できるものについては単年度ごとに行う。また、計画変更の必要性がある場合は、関係者で見直しを行う。

## ●計画の公表・周知

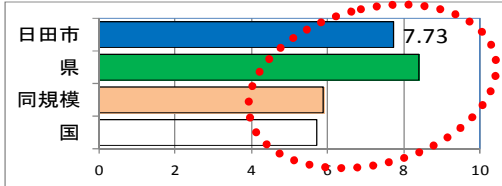
市の広報誌やホームページ等を活用し周知を図る。

## ■策定年月

平成27年10月 意見公聴(パブリックコメント) 平成27年11月 計画施行

## 医療費データからの分析

### ■患者千人あたりの人工透析患者数(人)



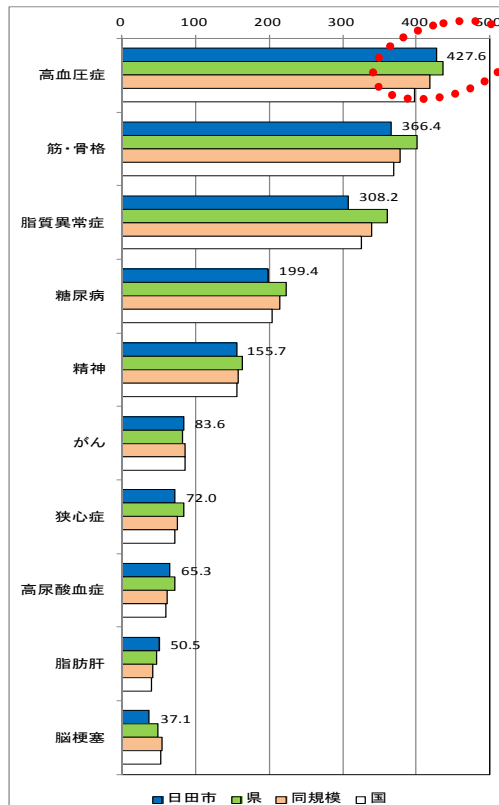
### 《分析》

高血圧・糖尿病・脂質異常・人工透析等の割合が、国や同規模と比較して高くなっており、この傾向は、40歳代からすでに見られる。

※KDB システム(H25 実績)

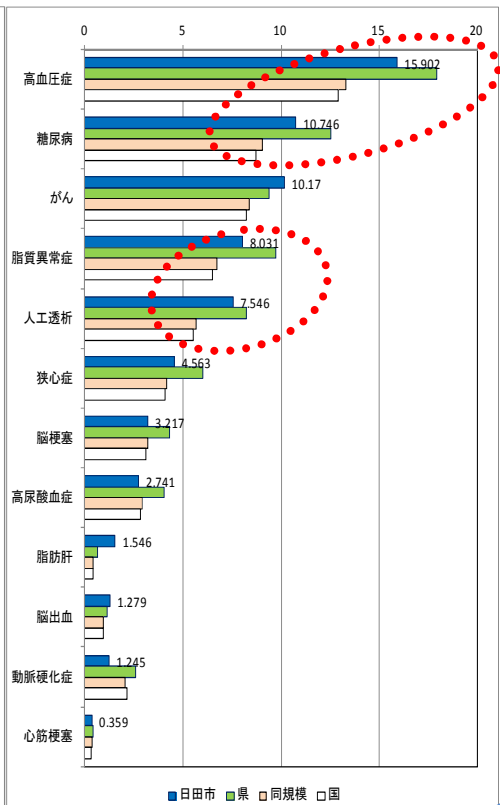
### ■患者千人あたり

#### 生活習慣病患者数(人)



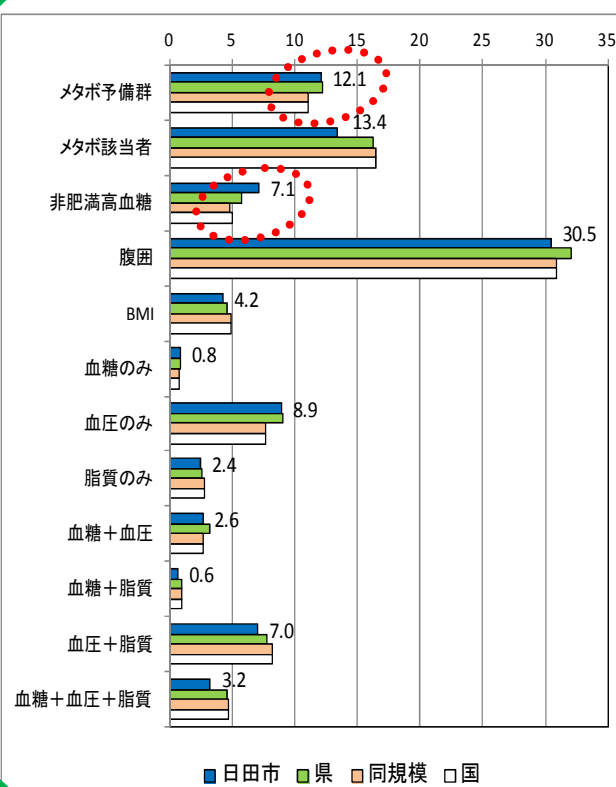
### ■患者千人あたり

#### 30万円以上レセプト患者数(人)

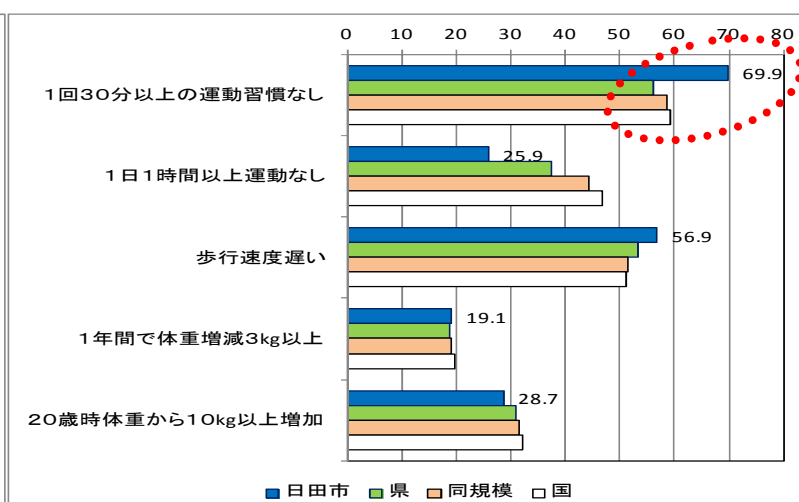


## 健診データからの分析

### ■特定健診結果有所見率(%)



### ■特定健診の質問票調査(%)



### 《分析》

メタボ予備群率、非肥満者の高血糖の割合が高くなっている。また、30分以上の運動習慣なしの割合が高くなっている。その他、1合以上飲酒量の割合や夕食後間食をとる人の割合も高くなっている。

※KDB システム(H25 実績)

※同規模 全国の市のうち人口が5万人から10万人の252市、大分県内では、中津市、佐伯市、宇佐市が同規模